

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成15年9月30日

【事業年度】 第140期(自平成14年4月1日至平成15年3月31日)

【会社名】 株式会社 島津製作所

【英訳名】 Shimadzu Corporation

【代表者の役職氏名】 取締役社長 服部重彦

【本店の所在の場所】 京都市中京区西ノ京桑原町1番地

【電話番号】 京都(075)823局1016番

【事務連絡者氏名】 専務取締役 福島忠好

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区神田錦町1丁目3番地

【電話番号】 東京(03)3219局5550番

【事務連絡者氏名】 東京支社 総務部長 左近茂樹

【縦覧に供する場所】 株式会社島津製作所 東京支社
(東京都千代田区神田錦町1丁目3番地)

株式会社島津製作所 関西支社
(大阪市北区芝田1丁目1番4号 阪急ターミナルビル内)

株式会社島津製作所 名古屋支店
(名古屋市中村区名駅3丁目28番12号 大名古屋ビル内)

株式会社島津製作所 横浜支店
(横浜市西区北幸2丁目8番29号 東武横浜第3ビル内)

株式会社島津製作所 神戸支店
(神戸市中央区京町70番 松岡ビル内)

株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社大阪証券取引所
(大阪府中央区北浜1丁目6番10号)

株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄3丁目3番17号)

証券会員制法人福岡証券取引所
(福岡市中央区天神2丁目14番2号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成15年6月30日に提出いたしました第140期（自平成14年4月1日至平成15年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

損益計算書

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しています。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【損益計算書】

(訂正前)

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成13年4月1日 至 平成14年3月31日)		当事業年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	
		金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
特別損失					
1 子会社整理損	—8			1,730	
2 貸倒引当金繰入損		5		260	
3 子会社株式評価損		6,382		247	
4 機種整理損失	—9	2,762		183	
5 固定資産処分損	—10	419		158	
6 投資有価証券等評価損		525		117	
7 工場跡地再開発関係費用		9		13	
8 事業体質改革費用	—11	6,624	16,728	2,710	1.9

(訂正後)

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成13年4月1日 至 平成14年3月31日)		当事業年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	
		金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
特別損失					
1 子会社整理損				1,730	
2 貸倒引当金繰入損		5		260	
3 子会社株式評価損		6,382		247	
4 機種整理損失	—8	2,762		183	
5 固定資産処分損	—9	419		158	
6 投資有価証券等評価損		525		117	
7 工場跡地再開発関係費用		9		13	
8 事業体質改革費用	—10	6,624	16,728	2,710	1.9